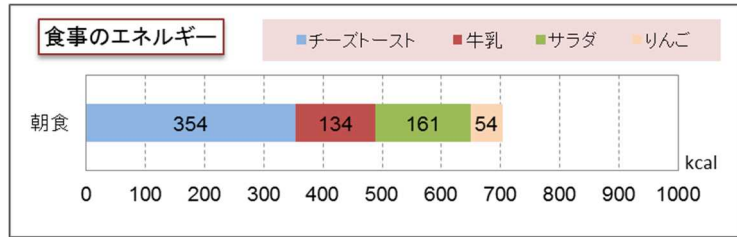


Excel グラフの活用法

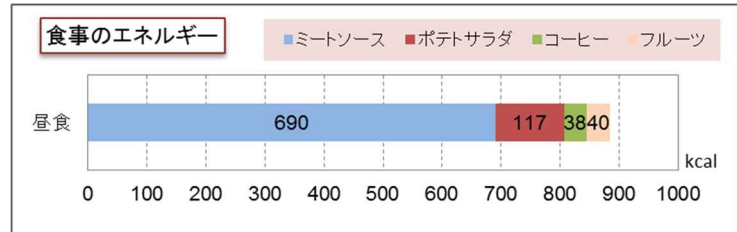
例1 同一形式のグラフを効率よく作成する方法

◆食事のエネルギー（単位：kcal）

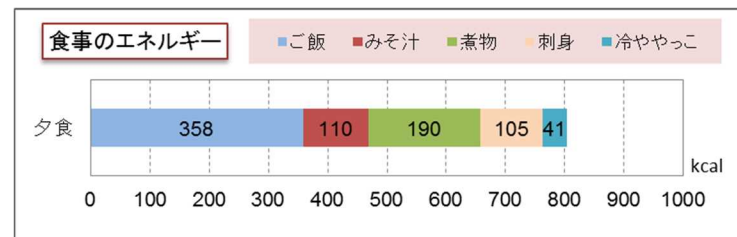
	朝食
チーズトースト	354
牛乳	134
サラダ	161
りんご	54
合計	703



	昼食
ミートソース	690
ポテトサラダ	117
コーヒー	38
フルーツ	40
合計	885



	夕食
ご飯	358
みそ汁	110
煮物	190
刺身	105
冷ややっこ	41
合計	804

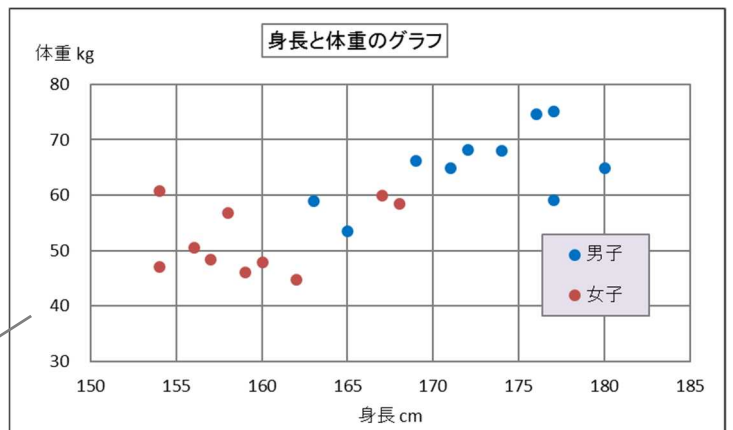
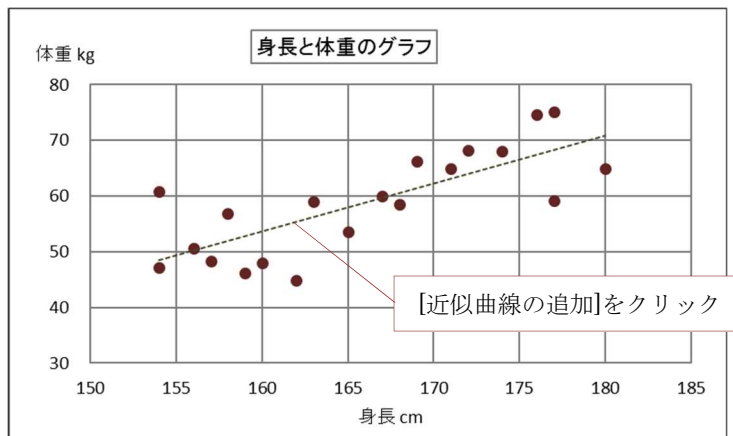


◇右クリックメニュー ◇グラフ領域の「コピー」と「貼り付け」
[データの選択]

例2 散布図の作成

◆身長と体重のグラフ

学生	性別	身長	体重
1	男子	174	68
2	男子	165	54
3	男子	180	65
4	男子	177	59
5	男子	169	66
6	男子	172	68
7	男子	177	75
8	男子	171	65
9	男子	176	75
10	男子	163	59
11	女子	162	45
12	女子	154	47
13	女子	157	48
14	女子	158	57
15	女子	156	51
16	女子	168	59
17	女子	160	48
18	女子	159	46
19	女子	154	61
20	女子	167	60



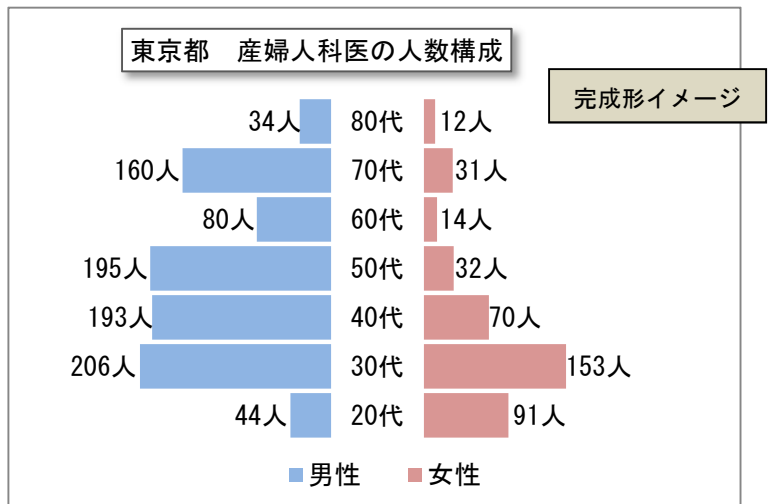
◇男女別に色分けする方法

- ①男子の範囲だけで一度グラフを作成
- ②右クリック「データの選択」→「追加」
 - ・系列名：「女子」とタイプする
 - ・系列X：女子の身長10個のセルを範囲指定
 - ・系列Y：女子の体重10個のセルを範囲指定

例3 いろいろな横棒グラフ

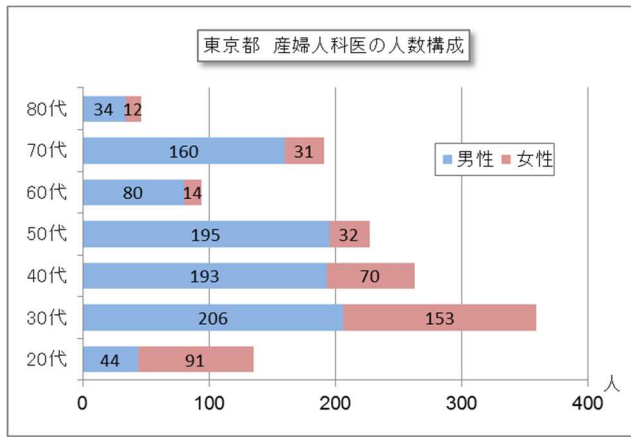
◆東京都 産婦人科医の人数

年齢	男性	女性
20代	44	91
30代	206	153
40代	193	70
50代	195	32
60代	80	14
70代	160	31
80代	34	12



【作成手順】

◆はじめに「基本形」でグラフを作成



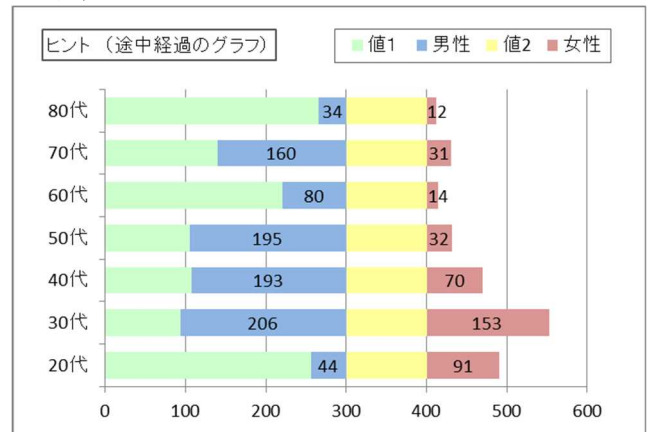
◆方法1 (元の表を加工して「値1」と「値2」を追加する方法)

年齢	値1	男性	値2	女性
20代		44		91
30代		206		153
40代		193		70
50代		195		32
60代		80		14
70代		160		31
80代		34		12

値1と値2にどのような数値(式)を入れればよいか?

(ヒント) 値1 + 男性 = 固定値 (たとえば 300)

値2 = 固定値 (たとえば 100)



◆方法2 (元の表を変えずに軸の設定を変更する方法)

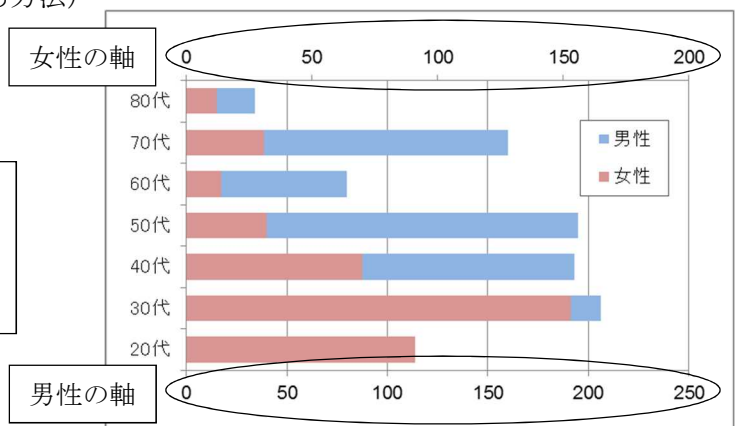
- ①上記「基本形」で棒グラフを作成
- ②女性の目盛として「第2軸」を追加
- ③「軸の書式設定」で値を変更する

男性の目盛

- ・最小値 -300
- ・最大値 +300
- ・軸を反転

女性の目盛

- ・最小値 -300
- ・最大値 +200
- (軸はそのまま)

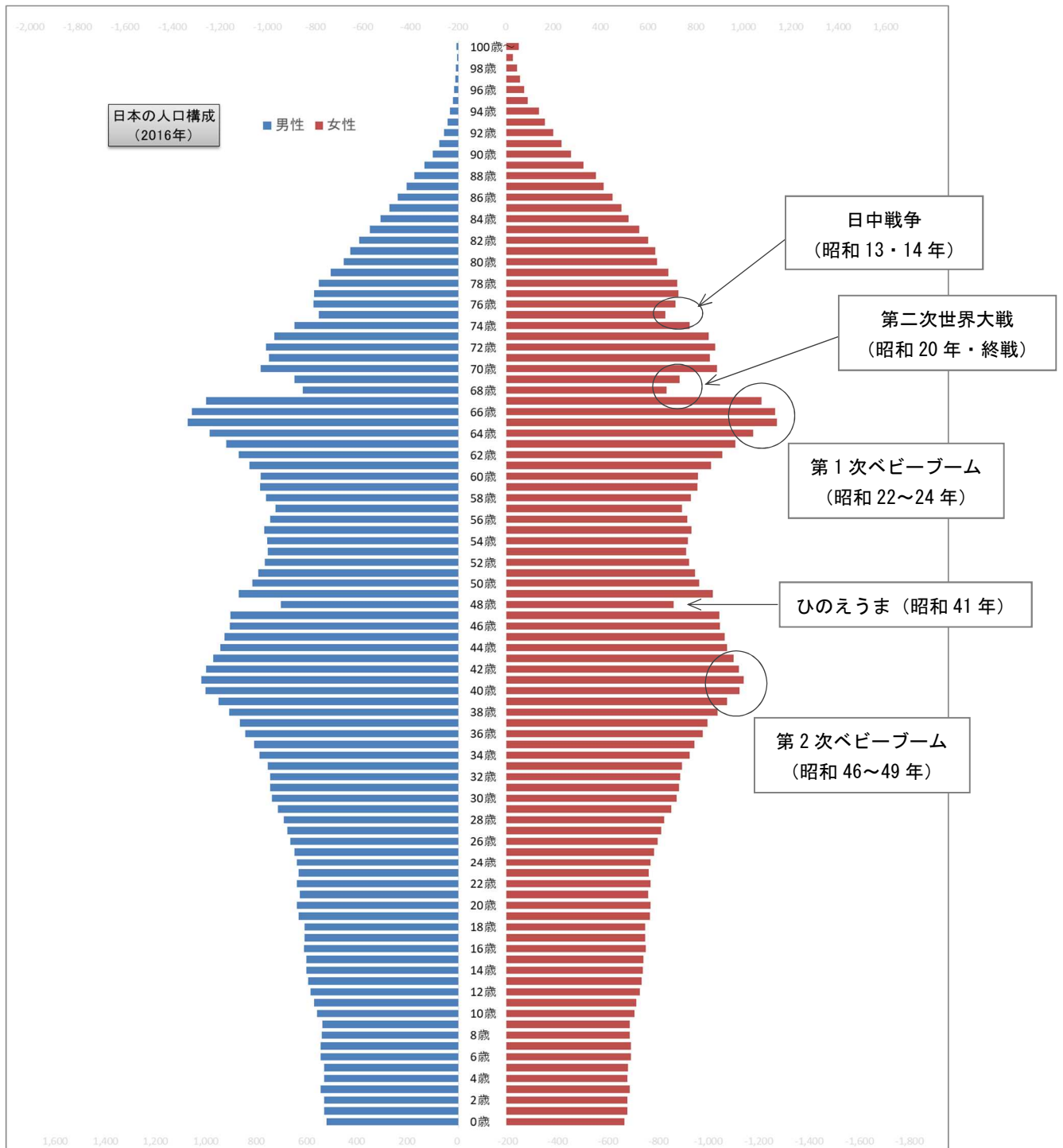


課題グラフ 日本の人口ピラミッド

◆下記のデータをコピーしてから作成する

[public] - [jugyo] - [kenkou] - [太田] - [情報処理 B] → 日本の人口構成 (2016年)

◆提出ファイル **いろいろなグラフ**



(ヒント)

男性の目盛

- ・最小値 -1800
- ・最大値 +1700
- ・軸を反転

女性の目盛

- ・最小値 -2000
- ・最大値 +1700
- (軸はそのまま)

縦軸の年齢の間隔を変える方法 (2年おきにしたい場合)

[軸の書式設定] - [軸のオプション] - [ラベル] を開いて
[間隔の単位] を [2] に設定する

日本の人口構成（2016年）

